

3

タイムマシンで見よう!

- 昔はどんなまちだったんだろう？
昔のまちを鳥になったつもりで空から見よう！
いつ頃のどのあたりの写真かな？ → 答えは49ページを見てね！

① 煙突から煙が出ているね。



② どの駅前だろう。



③ 大きな道路ができたんだね。



④ 鉄道のまわりを開発中だよ。



⑤ 昔からの家がたくさんあるね。



⑥ ほとんど山になっているね。



- みんなのまちも調べてみよう！



ちょっと見てみよう 幸区のページ (→36ページ)

- 川崎駅西口と新川崎駅周辺の再開発 再開発ってなに？ どうしてするの？

ちょっと見てみよう 中原区のページ (→39ページ)

- まちのすがたが変わっているよ ~ 武蔵小杉駅周辺 ~

【調べ方】こんな方法があるよ！

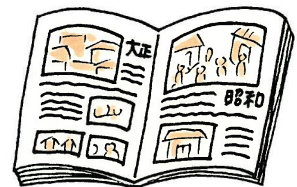
●まちで発見して「なぜだろう？」と思ったことは、自分たちで調べよう！



各学校の副読本、
副読本かわさきなど



図書館



昔の写真集



市役所や区役所の資料コーナー インターネット



その他にもいろいろな
資料館があるよ！

●市役所などへはこんな風に聞いてみよう！



聞きたいことを
まとめておく。

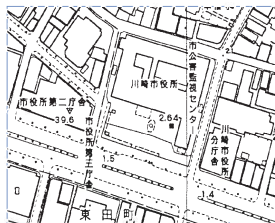


〇〇について
教えてください！



直接行って話を聞く時は
事前に電話等で予約して行こう！

●こんな地図や写真があるよ！



地形図
建物の形がわかる。まち探検にぴったり。
いろいろな大きさあり。
市役所・高津区役所・麻生区役所
で売っています。



古い時代の地図
昔のようすがわかる。
明治時代のもあるよ。
市役所都市計画課にあります。



航空写真
空からとった写真。
昔の時代のもあるよ。
市役所都市計画課にあります。

まちづくり今昔物語 ～溝口～

まちづくりの今と昔を比較してみました。場所は高津区の溝口です。

まちづくりの昔 ～大山街道の宿場町(溝口宿)～

- 溝口は歴史あるまちです。
- 江戸時代には、大山街道の宿場町(溝口宿)として栄えました。
- 今でも、蔵づくりの建物など、その面影を残す建物が残っています。



灰吹屋



岩崎酒店(糰ホール)

建物の建て替えをするときに、街道沿いにあった蔵を敷地の奥に移して保存し、新たに蔵をイメージしたビルを建てました。道路に面して広場もあります。

大山街道ってなあに？

- 大山街道は、今の東京、江戸赤坂御門から大山阿夫利神社へと続く、大山まいるの道として知られた道です。多摩川を渡り、二子、溝口を経て、さらに厚木、秦野を過ぎて関所のあった矢倉沢をとおり、足柄峠を越えていきます。
- 大山は、別名「雨降山」とも呼ばれ、古くから人々が雨乞いに出かけました。
- この道は、物資を輸送する商業ルートとしても栄え、駿河の茶や真綿、伊豆のしいたけや乾魚、秦野のたばこなどが江戸へ運ばれていました。また、文人が集う文化交流の道でもあり、岡本かの子、岡本太郎、濱田庄司の生誕、育成地でもあります。



灰吹屋薬局
1955年(昭和30年)撮影



大石橋付近の街なみ
1966年(昭和41年)撮影

まちづくりの今 ~駅前再開発~

- 以前の駅前には、電車を乗り換える人や、バス、タクシーに乗る人、買い物をする人などで、ごった返してました。朝夕には、道路は車と人であふれ、危険な状態でした。建物も古くなり、建替えが必要になりました。
- そこで、地域の人たちと、市役所の人で協力し、まちの整備計画をつくり、再開発をすることになりました。

再開発前の駅前の様子



JR武蔵溝ノ口駅周辺の街なみ



東急溝ノ口駅前の通勤時間帯の様子

雨の日などは、すれ違
いができないほど混雑
することもありました。

- 再開発の工事では、昔からその場所で暮らしていた人や商売をしていた人たちは、今までの住まいやお店から他へ移らなければなりません。新たに場所を探することも大変ですし、みんなの意見がまとまらなくては工事は進みません。
- 全ての工事が完成するまでに、40年近くの年月が流れました。

みんなが名づけ親！「キラリデッキ」

- 再開発によって、新たにデッキが生まれました。2つの駅と再開発でできたビル、タクシー乗り場、バス停、商店街などを結び、人々が安心して楽しく歩ける空間となっています。
- 利用する皆さんに親しみを持ってもらいたいと、デッキの名前を募集し、ワークショップも行い決定しました。
- ワークショップでは、溝口のまちのイメージやデッキの色や形から連想する言葉を探ることから始め、募集して出された個人案(41案)と当日みんなで考えた案(17案)の中から話し合いや投票を行い、「キラリデッキ」に決まりました。

※キラリデッキのキラリは高津区のまちづくりのテーマとなる水と緑が光る様子を表し、円筒広場はデザインのテーマとなった円筒分水に由来しています。

たいへんたの
大変楽しい時間で
した。自分たちが
考えた名前が残っ
てうれしいです。



再開発で完成したビル「ノクティ」



ワークショップ当日の様子